

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	なないろclubスマイル		
○保護者評価実施期間	R8年3月1日		～ R8年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R8年3月1日		～ R8年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	R8年4月8日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の内容なども振り返りながら、飽きないよう楽しく取り組める工夫をしています</li> <li>・固定化が必要な内容については意図的に行い、お子さまが楽しく活動できるよう工夫してまいります</li> </ul>	引き続き、お子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります
2	こどもの安全を確保するための計画について周知する等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われている また、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシュミレーション訓練を行っております</li> <li>・各種マニュアルは待合室に備え付けてあります</li> <li>・安全計画を策定し、計画に沿って社内で研修や訓練を行っております</li> </ul>	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります 何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
3	こどもが安心感をもち、楽しんで通所している。	こどもの特性や保護者のニーズを分析し、一人ひとりに寄り添った支援を心がけています	引き続き、安心感をもち楽しんで通所していただけるよう、努めてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない。	交流の機会等を設けていない。	ニーズが少ないため事業所内での交流はない。今後必要に応じて検討する。
2	こどもの活動等のスペースの確保が不十分なことがあります	元々活動スペースが広くないですが、複数のお子様と同時に活動したり、お子様の活動内容によって狭く感じてしまうと思われます。	スペースを広くしたり人数を制限することはできませんので、同時に活動するお子さんのプログラムを工夫することで、活動に必要なスペースが確保できるよう、職員間で連携してまいります
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信しているが周知していない会員が多	ホームページや事業所内の掲示・メールなどで都度お知らせしていますが、把握されていない方も多く、周知が十分ではないと感じます	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります</li> <li>・保護者にとって分かりやすいよう、発信や周知の方法を検討してまいります</li> </ul>